

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 救急現場における胸骨圧迫の有効性に関する研究

[研究機関] 北海道大学病院先進急性期医療センター

[研究責任者] 早川 峰司 (先進急性期医療センター・助教)  
(研究全体の責任者) 札幌市消防局 救急ワークステーション  
伊藤警防部救急科救急指導係長 消防司令 伊藤幹

[研究の目的] 今回、院外心停止の患者さんに対する胸骨圧迫を RAD-57 (マシモジャパン株式会社) を用いて数値化して、その評価の信頼性や蘇生効果に与える影響を検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成 24 年 5 月 (承認日) から平成 25 年 2 月 28 日の間に札幌市の救急隊が対応した院外心停止の患者さん

●利用する検体およびカルテ情報

年齢、性別、心停止の原因、時間経過、予後、処置中に使用するモニター (RAD-57) により得られる情報

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 早川 峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378